

Lyric Colors

vol.11

リック カラーズ

2023
12.25発行
TAKE
FREE

あなたの毎日に芸術文化のいろどりを。



特集 長岡市立劇場開館50周年特別事業

長岡ダンスフェスティバル

東京フィルハーモニー交響楽団 長岡特別演奏会

スペシャルインタビュー

TSUKEMEN

注目公演

仲道郁代プロデュース 第5回 三善晃記念 響き合うピアノ

公益財団法人 長岡市芸術文化振興財団 広報誌

仲道郁代プロデュース
第5回 三善晃記念

響き合うピアノ

5回目を迎えた「響き合うピアノ」。11月に開催されたオーディションで、全国から集まった応募者から5名の精鋭が選出されました。彼らは、公開レッスンで仲道郁代さんから演奏技術をはじめ、作曲家や曲との向き合い方などを学びます。更に、ワークショップで、社会における「音楽の役割」を追究し、音楽を通して社会とどのように繋がっていくのかを見出し、3月の演奏会に臨みます。今回オーディションを通過した皆さんから、意気込みを語っていただきました。

本間 一輝 胎内市立乙中学校2年

私はこの機会に、技術的にも内面的にも成長したいと思っています。演奏する楽曲について十分に考察し、作曲家が遺した和声やメロディー上のポイントをしっかり押さえ、レッスンに臨みたい。また私は人の前で話をするのが得意ではないので、自分が考えた解釈や意見をはっきりと言葉で表し、その上で先生からご意見やアイデアをいただきたい。そして演奏会ではいい音、すなわち響きの度合いや強弱、硬さが適切である音を失わないように心がけ、自分の思いどおりの演奏ができるように頑張りたいです。

〔曲目〕 ベートーヴェン／ピアノソナタ第3番 ハ長調 作品2-3 第1楽章
ショパン／ノクターン第13番 ハ短調 作品48-1

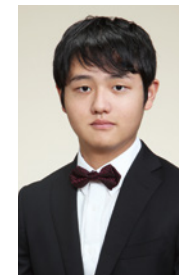


上坂 琉人 上越教育大学附属中学校2年

仲道先生から、直接ご指導いただけることを心からうれしく思います。第3回のときに兄が出演し、その時からこの舞台が憧れてした。

今回の公開レッスンでは、ベートーヴェンの悲愴ソナタを習います。仲道先生はベートーヴェンに精通しているので、とても楽しみです。習ったことを吸収し、自分のものにして、演奏会では曲の魅力を表現したいです。また、せっかくの機会なのでホールとピアノの響きを味わいながら、聴いてくださる方々に気持ちを伝え、これまでとは違う自分をお見せできるように精一杯頑張りたいと思います。

〔曲目〕 ベートーヴェン／ピアノソナタ第8番 ハ短調 作品13「悲愴」

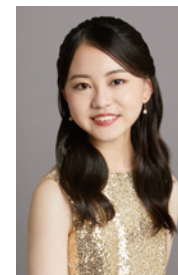


松本 色葉 桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)1年

「またここに帰って来られたらいいな。」そう思って長岡リックホールを後にしたオーディションの日は、私が暮らす街とは少し違う、秋の空気が流れていました。きっと、公開レッスンや演奏会の時も、素敵な景色が待っているのだらうな…と今から楽しみにしています。

自分自身の音楽や、作曲家の心、そして地域社会とどのように向き合っていくかを探求できるこの企画に、魅力を感じて1歩を踏み出しました。その2歩目を、どのように繋げ、未来に活かしていくか。仲道先生や演奏会出演者の方々をはじめとする、新たな出会いに感謝しながら、自分の世界を立体的に彩っていく4日間をしたいです！

〔曲目〕 ドビュシー／12の練習曲より 第1番「5本の指のために」(チェルニー氏による)
喜びの島



渋江 穂香 山形大学 地域教育文化学部 文化創生コース 4年

公開レッスンでは、憧れの仲道郁代さんにご指導いただける時間を大切に、音楽を作っていくうえでのポイントや、様々な音色の出し方、演奏に臨む姿勢やピアノへの向き合い方など、たくさんのことを学ばせていただきたいと思っています。演奏会では、足を運んでくださるお客様によりよい音楽を届けるため、レッスンや講座で学んだことを活かしたいと考えています。

私は卒業後大学院に進学し、中学校音楽の教員になる予定です。社会の中で自分ができることを考え、これからの子どもたちに音楽のよさや楽しさを伝えられるよう、今回の経験を通して成長できればと思います。

〔曲目〕 ショパン／華麗なる変奏曲 変ロ長調 作品12
バラード第4番 ハ短調 作品52



八部 陽菜 東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程2年

オーディションで長岡を訪れた際、豊かな自然と澄んだ空気に心が癒され、またリックホールの温かくふくよかな響きに感激しました。そんな素敵な場所で、じっくり音楽と向き合える機会をいただけたことをとてもうれしく思っています。ワークショップや公開レッスンを通して、社会の中で音楽ができること、自分が演奏を通して、できることは何なのか、考えていきたいです。長岡の皆様の前で演奏できる日を楽しみにしております。

〔曲目〕 ラヴェル／クーブランの墓より
1.プレリュード 2.フーガ 4.リゴードン 6.トッカータ



響き合うピアノについて

当事業は、(公財)長岡市芸術文化振興財団芸術顧問を務められていた作曲家・故三善晃氏によって企画、プロデュースされました。2019年より、ピアニスト・仲道郁代氏が受け継ぎ、新たにスタートし、演奏技術の向上のみならず、音楽によって社会に資する人材を育成しています。本事業の受講生たちは、現在国内外で幅広く活躍しています。



ピアノ 公開レッスン マスタークラス

2024

2/11日

長岡リックホール コンサートホール

10:00～ 全席自由 入場無料(直接会場へお越しください) ※未就学児入場不可



仲道郁代プロデュース
第5回 三善晃記念

響き合うピアノ

実施報告 & 演奏会

2024

3/17日

長岡リックホール
コンサートホール

開場/13:00 開演/13:30 全席自由 入場無料 ※要入場整理券 ※未就学児入場不可

2024年1月5日(金)9:00～ 入場整理券配布

〔表紙〕

長岡フェニックス合唱団の練習の様子。詳細は特集ページ(4・5ページ)をご覧ください。

Lyric Colors vol.11
〈2023年12月25日発行〉

発行(公財)長岡市芸術文化振興財団
〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目1356番地6
TEL.0258-29-7715 <https://www.nagaoka-caf.or.jp/>



出演する高校ダンス部 3チームからのメッセージ



長岡大手高等学校ダンス部は、現在1年生22名、2年生27名の計49名で活動しています。ダンスの楽しさを仲間と共有し、私たちのエネルギーをたくさんの人に届けられるよう、日々練習を重ねています。

長岡大手高等学校ダンス部

私たち長岡大手高等学校ダンス部は、「大人数で魅せる大迫力のダンス」を目指して、曲選びから振り付け、構成まで生徒が中心になって考えます。一つの過程を大切にすることでよりよいダンスの完成に繋がっています。ダンスがしたい！踊りたい！と強く思う人たちが集まり、互いに支え合いながら困難を乗り越えて行くことに意味があると感じています。また、元気で仲が良いということが私たちの最大の魅力であり、笑顔あふれるステージを作り出しています。

このたびは長岡市立劇場開館50周年記念フェスティバルに参加させていただき、誠にありがとうございます。県内トップクラスの高校ダンス部の方々と世界で活躍されているアーティスト、ダンスチームの皆さんと同じ舞台上に立てることを大変うれしく思います。さらに、長岡市出身、DJ松永さんとの夢のコラボが実現！Creepy Nutsさんの最新曲に合わせた振り付けにご注目ください！長岡大手高校ダンス部が会場を激アツにします！



新潟清心女子中学・高等学校ダンス部は、現在高校2年生4名・1年生6名・中学3年生3名・2年生4名・1年生3名の計20名で活動しています。「いつも笑顔で ころはひとつ」をモットーに、中学生と高校生が合同で日々活動をしています。

新潟清心女子高等学校ダンス部

私たち新潟清心女子高等学校ダンス部は、今年度、新潟県高等学校総合体育大会春季ダンスコンクールにて最優秀賞を受賞することができました。県の代表として出場した全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸では、83チーム中ベスト16に値する準入賞を受賞。さらに、昨年度から様々なジャンルの大会にも挑戦したいという思いから、日本高校ダンス部選手権にも参加し、関東甲信越Aブロックにて、2連覇を達成することができました。来年度も自分たちが納得する作品を創作し、目標を達成できるよう、チーム一丸となって日々練習に励んでいます。また、本校は県内唯一の女子中高一貫校で、普段は中学生も一緒に練習に励んでいます。長岡市立劇場は県大会など、多くのイベントでお世話になっている会館ですので、当日は、一緒に活動している中学生と引退した高校3年生も交え、開館50周年記念を盛り上げられるよう、精一杯演技させていただきます。



設立から50年の歴史を持つ新潟明訓高等学校ダンス部は、「感動する踊り」を目標に多彩なダンスや表現活動に取り組んでいます。現在、部員は5名と少人数ですが、その分一人ひとりが存在感を放ち、充実した部活動をおこなっています。

新潟明訓高等学校ダンス部

私たち新潟明訓高等学校ダンス部は、自分たちにはできないダンスを探索するため、作品のテーマについて深く掘り下げることを大切に創作活動に励んでいます。今年度の新潟県高等学校総合体育大会春季ダンスコンクールでは、第2位に相当する優秀賞を受賞し、夏の全国大会へも出場しました。大会出場の際にも、地域のイベント出演や他団体との共同創作活動、また毎年3月には地元の新潟市で単独自主公演を開催し、「ダンスの力」を広く発信することに力を注いでいます。

このたびは、長岡ダンスフェスティバルという素晴らしい舞台で踊る機会をいただき、誠にありがとうございます。日頃、切磋琢磨している県内高校ダンス部の方々と、そして世界的に活躍されているアーティストやダンスチームの方々と共演できることを、大変うれしく、光栄に思います。この心躍る思い、そして長岡市立劇場50周年の祝意を踊りに乗せ、ダンスの素晴らしさを皆様にお届けできるよう、心を込めて踊ります。

特集

Nagaoka DANCE FESTIVAL

長岡ダンスフェスティバル

2024年の幕開けに、新潟から世界に躍進し続けるCHIBI UNITYと県内トップレベルの高校生チームが集結し、「長岡ダンスフェスティバル」を開催します。ゲストには、「世界一のDJ」となった長岡市出身のDJ松永やダンス世界大会を8連覇した人気ダンス&ボーカルグループ DA PUMP メンバーの KENZO の出演が決定！市立劇場開館50周年をさらに盛り上げる、熱いパフォーマンスをお見逃しなく！



今年夏に、アメリカの大人気オーディション番組で決勝進出という日本人初の快挙を成し遂げた新潟のダンスユニット CHIBI UNITY。新潟県の魅力を国内外に発信する「にいがたエンタメアンバサダー」に就任するなど、活躍の場を拡げています。そんなダンス界が注目するCHIBI UNITY代表、国友慎之助さんからダンスへの想いを語っていただきました。

ダンスで人々に幸福感を――

私の母は、よさこいの生みの親と呼ばれている国友須賀です。母は、日本の平成景気のバブルがはじけた後、全国各地に街おこし、人おこしとして踊りの文化を広げようと精力的に活動をしていました。舞の文化が人々のコミュニケーションツールとなり、まちを元気にし、人々に幸福感をもたらす様子を実際に見ながら私は育ちました。そこで、私も母の意思を継ぎ、「ダンスで社会のお役に立てるものを創造したい！」と思い、子どもたちによるCHIBI UNITYを設立しました。

ダンスは、性別、年齢、言語など、たくさんの違いを埋めることのできるコンテンツであり、ネット・SNSとの親和性も高く、世界各国にメッセージを届けられる媒体です。しかしながら、

ダンスはこれまで社会的価値が認められていなかったため、いまだ効果指標、学術的根拠がありません。そこで、大学と連携をし、「CHIBI UNITYから学者を輩出し、世界初「ダンスの社会的価値の証明」をしていくプランも進めています。私たちCHIBI UNITYは、人と人、人と国、国と国をつなぐ通好なエンタテイメントコンテンツとしてのダンス文化発展の貢献にも力をいれて活動をしていきたいと考えています。

「ダンスで地方創生」新潟の魅力世界発信！

CHIBI UNITYは、ありがたいことに世界各国より高い評価をいただき、このたび、長岡にて凱旋公演をさせていただきます。まずは、長岡の皆様にも私たちを知っていただき、可愛がっていただき、応援していただきたい！そうすることで、社会とダンスの結びつきを強くし、より一層新潟の魅力世界に発信できる原動力を作っていけると思っております。

そして、社会のお役に立てるダンス文化を創造するにあたり、まずはモデル都市が必要です。そういった沢山のデータ、指標な

どを様々な企業、学校、自治体等と共創しながら「ダンスで豊かさを得た」という雛形を新潟で作りたいと試みています。まだまだ道半ば、皆様のご協力とご理解を得て、初めて成し遂げられることだと思っています。

「ダンスで地方創生」――少しでも明るい未来が訪れるようこれからも全力で頑張ります。更にスピード感をあげ、活動の幅を広げて参りますので、応援のほどよろしくお願いいたします。

2017年に結成されたUNITYカンパニー所属のダンスチーム。ロサンゼルスで開催されたダンス世界大会「VIBE DANCE COMPETITION」ジュニア部門に、地方から初出場、初優勝という快挙を達成。2023年には史上初の4連覇、大人部門での初出場初優勝を成し遂げ、二冠達成。新潟のダンス教育をモデルに活動したい県外の団体との連携にも積極的で、全国でCHIBI UNITYの活動が拡大している。



長岡市立劇場開館50周年記念

長岡ダンスフェスティバル

2024

1/21日

開場 13:15
開演 14:00

長岡市立劇場

全席指定 一般 2,000円 ※未就学児入場不可
U-25 1,000円 ※25歳以下の皆様に舞台芸術に親しんでいただくための割引料金です。

出演：長岡大手高等学校ダンス部、新潟清心女子高等学校ダンス部、新潟明訓高等学校ダンス部、CHIBI UNITY

ゲスト



長岡市出身 DJ松永 (Creepy Nuts)



キングオブダンサー KENZO (DA PUMP)



長岡フェニックス合唱団が

再始動――

イタリアの若き巨匠とともに
高らかに歌う長岡市立劇場開館50周年記念
東京フィルハーモニー交響楽団 長岡特別演奏会

来年3月に長岡市立劇場開館50周年記念事業のフィナーレを飾る、東京フィルハーモニー交響楽団長岡特別演奏会。東京フィル首席指揮者のアンドレア・バッティストーニ氏を迎え、イタリア・オペラの合唱曲をメインに華やかなステージをお届けします。

この公演では市民公募された「長岡フェニックス合唱団」が東京フィルと共演！活動制限を強いられてきたコロナ禍を乗り越え、3年ぶりに活動を再開しました。

今回は、合唱団発足時から団員であり、団長を務める監物春夫さんから演奏会、そして歌うことに込めた想いを語っていただきました。

勇気・感謝・感動を
歌にのせて――

長岡フェニックス合唱団 団長 監物 春夫

「歌は、自分の身体が楽器」とよく言われますが、ピアノやオルガンと違って、この楽器は単体では和音は出せません。もう一人、さらにもう一人と人が集まってくることで、深く厚い和音を生み出すことができるのです。隣で歌う人の息づかいも感じながら声を合わせ、生まれてくる音楽に身をゆだねる、この瞬間は、何ものにも代え難い、まさに合唱でしか味わえない幸せの時です。

そして、合唱とフルオーケストラがコラボする時、既に古今の名曲でも証明されているとおり、二つの演奏形態の魅力が10+10=20に留まるのではなく、50いやそれどころか100にもなりうる相乗効果をもたらすと感じています。

今回、アンドレア・バッティストーニ氏指揮、東京フィルハーモニー交響楽団の演奏、そして百数十名の合唱で歌うオペラ合唱曲は、歌う側も聴く側もその醍醐味を十分に味わえる選曲だと思います。オペラはひとつのストーリーで展開されていくもので、リアや合唱だけを切り取って演奏するには、その曲がどんな場面

で歌われるのかを知らないといからないかもしれません。それでも、今回選曲された合唱曲は、一曲一曲がある意味完成されたものですし、そのオペラの中の最も華やかで聴きどころの部分です。バッティストーニ氏の指揮は、必ずや私たちの歌いたい気持ちに巧く引き出してくださることでしょう。

残念なことには世界は今、決して平和とは言えない状況にあります。日常生活が突然奪われ、子どもも大人も無差別に殺戮されています。今回の演奏曲に、ヴェルディの「レクイエム」からの曲が2曲入っているのは、そうした人々への鎮魂の思いも込められているのでしょう。

「長岡フェニックス合唱団」は、2004年に多数の犠牲者を出した中越大地震からの復活・復興を祈念して命名され、今回はコロナ禍を克服しての再始動になります。ここ数年は活動休止を余儀なくされていましたが、今回の再始動が長岡の合唱界に再び勇気を与える起爆剤となることを願うものです。

公募の呼びかけに応じて、趣旨を理解した長岡市民のみならず、市外や遠方からの応募もありました。マスクをはずして共に再び音楽ができる、合唱ができる喜び

を分かち合いたいと思います。

そして、イタリアの若き巨匠の指揮のもとで、オーケストラと共に歌うこの機会に感謝の想いを込めて歌い、会場へお越しの皆様へ感謝をお届けします。

Profile 長岡フェニックス合唱団

2006年に長岡市制100周年記念事業「メンデルスゾーン『讃歌』演奏会」を開催し、公募による合唱団を結成。新潟県中越大地震から「不死鳥のごとく」立ち上がり、音楽を通してたくましく復興していく決意や祈りを込めて「長岡フェニックス合唱団」と命名。以降、(公財)長岡市芸術文化振興財団主催事業の合唱団としてその都度公募により集結。「三枝成彰『レクイエム』演奏会(2009年12月開催)」、「K.ジェンキンス『平和への道程』演奏会(2012年5月開催)」、「ヴェルディ『レクイエム』演奏会(2015年11月開催)」など様々な記念公演に出演し、近年では、2018年に開催した東京フィルハーモニー交響楽団長岡特別演奏会にて、「土の歌」(佐藤真)を全曲演奏。圧巻の大合唱で内外から高い評価を得た。

マエストロ・バッティストーニ
からのメッセージ

これまで何度も演奏させていただき、その上、お酒もラーメンも美味しいこの長岡に戻ってこれたうれしいです！

今回の特別なコンサートでは、スペインにインスパイアされたオーケストラの名人芸を存分にお見せできる名作と、イタリア・オペラの合唱曲を取り上げます。日本を離れずに地中海に旅するチャンスです！

長岡フェニックス合唱団と初めてお会いし、オペラ合唱の強力で劇的な効果をコンサートを通じて皆様と分かち合えることをうれしく思います。

エキサイティングで気持ちの高まる演奏会にどうぞお越しください。数々の傑作を会場の皆様とご一緒できることを心から楽しみにしております！

Profile アンドレア バッティストーニ(東京フィルハーモニー交響楽団 首席指揮者)

1987年ヴェローナ生まれ。国際的に頭角を現している同世代の最も重要な指揮者の一人と評されている。2013年ジェノヴァ・カルロ・フェリーチェ歌劇場の首席客演指揮者、2016年10月東京フィル首席指揮者に就任。数多くのオペラや管弦楽プログラムで東京フィルを指揮。目まぐるしい活躍のなか、今回が長岡で4回目の出演となる。



フェニックス合唱団 がんばってます!!

10月末に発会式を行い、現在5曲の練習に取り組んでいます。合唱指導には東京から駒井ゆり子先生、そして練習ピアニストに野間春美先生をお招きし、パワフルで楽しい、充実した練習に励んでいます。

普段は趣味で朗読や紙芝居をしています。でも実は歌も歌います。さして美声でもないのに声を出すのが好きなんです。舞台上に憧れもあるんですよ。4年ぶりに合唱の公募があり、思い切って参加しました。ブランクがあるのに、いきなりイタリア語!?身の程知らずだったと焦りながら、しかし心はワクワクします。皆さんの足手まといにならないように、精いっぱい励みます。

澁谷 範子



劇場開館50周年の記念公演でフェニックス合唱団を募集していると知り、ワクワクする気持ちで申し込みました。私はこの公募合唱団だけの活動ですが、コロナ禍の休止から約4年間、歌いたい衝動に駆られることもしばしばあり、再開を待ち望んでいました。私にとって今回の曲は難しいものばかりですが、しっかりと練習を重ね、素晴らしい東京フィルとの演奏を楽しみ、最後に皆さんと感動を分かち合いたいと思います。

阿部 健二

バッティストーニ&東京フィルと歌える?マジ?夢でも見る?こんな機会が生きてるうちに訪れるとは!これは合唱を愛する者として絶対に参加せねば!という思いで参加しました。マエストロの音楽にはとてつもないパワーがあります。私は何度も元気をもらいました。マエストロの棒を瞬たりとも見逃さないために全曲暗譜が個人的な目標です。そして聴いてくれる皆様に、合唱を愛する皆様に元気を届けたいです!

五十嵐 潤



長岡市立劇場開館50周年記念

東京フィルハーモニー交響楽団 長岡特別演奏会

2024

3/24日 開場 13:15 開演 14:00

長岡市立劇場 大ホール

全席指定 S席 6,000円 A席 4,000円

チケット好評発売中

※未就学児入場不可

【曲目】

ビゼー:『カルメン』組曲より*

リムスキー=コルサコフ:スペイン奇想曲*

ロッシーニ:歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」*

ヴェルディ:歌劇『イル・トロヴァトーレ』より 鍛冶屋の合唱

指揮/ アンドレア・バッティストーニ

(東京フィル首席指揮者)

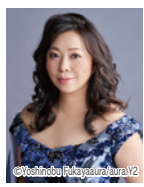
独 唱/ ソプラノ: 木下美穂子

メゾ・ソプラノ: 中島郁子

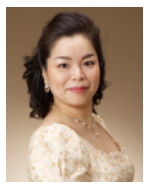
合 唱/ 長岡フェニックス合唱団

(合唱指揮: 駒井ゆり子)

管弦楽/ 東京フィルハーモニー交響楽団



木下美穂子



中島郁子



アンドレア・バッティストーニ

ブッチーニ: 歌劇『マノン・レスコー』間奏曲*

ヴェルディ: 『レクイエム』より「アニュス・デイ」、「リベラ・メ」

マスカーニ: 歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』より 復活祭の合唱

ヴェルディ: 歌劇『アイダ』より「凱行進行曲」

※オーケストラ演奏のみ





Special Interview

TSUKEMEN

2本のヴァイオリンとピアノで魅せる 唯一無二のステージ

ヴァイオリン2本とピアノからなるインストゥルメンタルユニットTSUKEMENが6年ぶりに長岡リリックホールに登場します。メンバーは全員、音楽大学出身で演奏のみならず作曲も手掛けている実力派揃い！2008年のデビュー以来、国内のみならず世界各地にて、音響装置を通さない生音を中心とした演奏で精力的に活動を展開しています。

そんな彼らの15周年が凝縮されたTSUKEMEN 15th Anniversary CONCERT ~BEYOND CLASSIC~と題したスペシャルな全国ツアーが、今年4月にスタートしました。現在、各地で好評を博しているツアー真っ只中の3人にお話を伺いました。

——TSUKEMEN結成のエピソードや名前の由来を教えてください。

TAIRIK／大学時代に同級生のSUGURUと、お互いの地元を中心に演奏活動をしていました。そんな折に、私の高校時代の同級生のKENTAを呼んで3人で演奏会をやることになったんです。当時はそれぞれソロでクラシックを中心に演奏をしていたのですが、その演奏会を見た当時の事務所の社長が「この3人は良い」と気に入ってくださり、事務所に集められたのが結成のきっかけです。

私の自宅に集まってユニット名を考えていたところ、父「さだまさしさん」が通りすがりに「お前ら、イケメンまでいかにその手前だからTSUKEMENくらいだろ」と言われたのが命名のきっかけです。メンバーは全く気に入っていませんでしたが、それを後で知った事務所の社長に「TAIRIKとSUGURUSUGURU、KENTAのKEで男の複数形のMENを足してTSUKEMEN！語呂がスリヤなスカ！」と後付けされました。今に至ります。

その後、父に報告しに行くも「そんなセクスの無い名前はやめろ！」と言われました。(笑)

——お互いについて、尊敬しているところなどお聞かせください。

TAIRIK／2人とも濃密な時間を共に過ごした、友であり戦友だと思っています。

KENTA／SUGURUはお客さんやメンバーのことをバランスよく見ることが出来ます。みんなが喜ぶステージを作ること全般に長け、思いやりあふれる姿勢を持っていて、いつも尊敬しています。TAIRIKはその場を和ませる天性の雰囲気を持ち主で、音楽家として飽くなき探究心を発揮して、楽しみながら前進し続けることのできるハートを持っています。2人からはいつも、とても刺激をもらっています。

——みなさんの活動で大切にしていることはなんですか？そして、これから挑戦していきたいことを教えてください。

SUGURU／まず第一に個々の楽器の演奏とアンサンブルが上手くなりたという点をチームの目標とし、その上でエンターテインメント性を重視したステージを展開したいと考えています。TSUKEMENに関わる全ての人が幸せな気持ちになっていただけるよう、癒しの音と楽しいステージを全身で感じていただきたいという想いで活動しています。

——今回の15周年ツアーへの想いや注目ポイント、また長岡公演で楽しみにしている曲を教えてください。

SUGURU／新潟は音楽への情熱がとても高い方が多いと感じています。また温かな雰囲気の方が多く、コンサートで私たちも元気を貰えるので、いつも行かせていただくのを楽しみにしています。食べ物はやっぱお米とお魚系が絶対的に美味しい！

KENTA／新潟は、お米もお酒も美味しくお客さんも温かいです。訪れるたびに日本人らしさをあらためて感じられ、いつも心が落ち着きます。

TAIRIK／今回のツアーのテーマは「今まで15年間で培ってきたもの全て大放出」です。15年という節目でもあり、「TSUKEMEN BEST」のようなプログラムになっています。誰でも知っているクラシックの名曲、パッヘルベル作曲のカノンと、ミュージカル映画『ラ・ランバード』より、アナザー・デイ・オブ・サンを掛け合わせた「ラ・ラ・カノン」というミックス曲があったり、気軽に楽しくお客さんも参加できるような場所も何か所作つてあります。ある曲の中には「ウソだろ!」って言いたくなるような奏法で演奏している場所もありますのでぜひ探してみてください。目玉には、TSUKEMENのファン投票で堂々の第一位になった、初めて3人で合作したオリジナル曲の「真田組曲」もありますので、期待してください！

もっと知りたい“TSUKEMEN”

Wヴァイオリン&ピアノによる3人組アンサンブル・ユニット

日本全国のみならず欧米・アジアなど世界で700本を超える舞台に立ち、50万人以上の観客を魅了。リリースしたCDはクラシック・チャート1位を次々と獲得。ルーツであるクラシックをはじめ、映画音楽・ジャズ・ポップスなど幅広いジャンルの音楽が“時短”や“ミックス”など変幻自在のアレンジで、唯一無二の楽曲に生まれ変わる。組曲や合唱曲など様々なスタイルのオリジナル曲とともに、予測不能なステージを展開。



TAIRIK

ヴァイオリン・ヴィオラ

TSUKEMENのリーダー。1984年8月11日生まれ。4歳からヴァイオリンを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学院修了。

尊敬するヴァイオリニスト
古澤巖、ギトリス、グラッペリ、クライスラー、オISTRAフ。

尊敬するピアニスト

ディヌリパッティ、ビルエヴァンス、ラドウルプー。音や音楽の魅力が前面に出てくる人が好きです。「上手い！」が前に出ると、コンクールを思い出して聴いていて緊張してしまいます。

音楽以外で尊敬する人

ニコラ・テスラ、クリストファー・ノーラン、福澤克雄、庵野秀明。今までに人が見たことがないものを創り出す人を、心から尊敬します。

今ハマっていること

大人気ゲームのファイナルファンタジー(F.F)16。FF10以来のFFシリーズ。ダークで重いテーマのストーリー展開。少しずつプレイしていくのが楽しみ。それとピスタチオの美味しさに最近気がつきました。

特技

姓名判断。以前TSUKEMENがロケでいった先の姓名判断の先生が、私たち全員が驚くレベルで当たりまくっていたので継承中です。



SUGURU

ピアノ

虹色の音色で聴衆を魅了する鍵盤の上のファンタジスタ。広島県出身。4歳からピアノを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学研究科修了。

尊敬するピアニスト

スヴァンストラフ・リヒテル。ラフマニノフのピアノコンチェルト第2番はいつも私の魂を揺さぶる歴史に残る名演です。

特技

人を信頼して任せられること。

尊敬するアーティスト

鎮座DOPENESS(ラッパ)。彼の音楽に対する情熱とコクの深さ、そして一見しただけではそれを感じさせない脱力感はとても真似できない仙人みたいな存在です。いつかその脱力感とコクの境地にたどり着きたいと願い、日々研鑽を積んでいます。

今ハマっていること

高校までやっていたバスケットボールを昨年からまた始めて、身も心もリフレッシュしています。また、足の小指でしっかり地面を掴み踏ん張れるようになることが今の目標です。



KENTA

ヴァイオリン

変幻自在に音を操るヴァイオリン・マジシャン。魅惑のセクシー・ダンディ。熊本県出身。5歳からヴァイオリンを始める。東京音楽大学卒業。

尊敬するヴァイオリニスト
たくさんいますが、学生時代から思い入れのある人はダヴィット・オイストラフです。

好きなアーティスト
コールドプレイ

今ハマっていること
料理、ジョギング
格闘技観戦

特技

ピラティス

TSUKEMEN

15th Anniversary CONCERT

～BEYOND CLASSIC～

Supported by **アイダ設計**

長岡リリックホール、長岡市立劇場、ホクチケドットコム、ローソンチケット、チケットぴあ、イープラス

2024

2/25

日

開場 14:15
開演 15:00

長岡リリックホール・コンサートホール

全席指定 6,000円 ※未就学児入場不可

好評発売中